

己を磨く



第12号

R5.12.22 発行
文責 神尾進二

人権週間(四日〜十日)

「あらゆる人が誰にも侵すことのない人間としての権利を生まれながらにもっている。」十日の**世界人権デー**に採択された世界人権宣言の一説です。

世界人権デーを最終日にした人権週間を中心に本校では人権学習を進めてきました。

●生徒会役員選挙

生徒会役員に立候補する権利そして選挙によって選ぶ権利を学習しました。(結果は下段に掲載しています。)

●救命救急講習会

命の尊さを再認識し、救命に関する技術を身に付けようと体験学習を行いました。

●人権集会

各学年でテーマを決定し、学習した内容を発表しました。その他、感想や朗読劇、本校人権宣言がありました。

一年..「知る」をテーマに、差別・貧困・汚染の現状を発表しました。

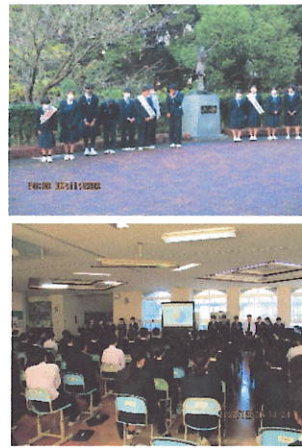
二年..「深める」をテーマに、肢体不自由について発表しました。

三年..「行動する」をテーマに、身近な課題を劇で紹介しました。

●その他

十一月には事前学習として、車椅子バスケット体験・人権講話などがありました。(十一号に掲載)

人権宣言文はHPに掲載しています。



気付き・考え・行動

この人権学習において、視点を広げ、いろいろな角度で検討し、知識・技能として身に付けることを願っています。最終的には実践できる人になる事を大いに期待しています。まずは、身近な学校生活の中で、自分自身の長所(できる事)●学級の中の自分の役割●自分自身とのつながりのある人●学級での取組(改善点)などから何か気付き点が出てこないでしょうか。

【保護者の皆さんへ】

集団生活ではさまざまな課題が生じるのは当然です。「自分たちで解決して欲しい」という期待がありながら、一方で、「生徒だけで大丈夫か。」という不安もあります。お子さんの様子で気になる点がありましたら、中学校へ御連絡ください。

生徒会役員決定

四日(月)本校体育館において立会演説会を実施したのちに役員選挙が行われ、即日開票・翌日承認という手続きのもと令和六年新生徒会役員が決定しました。

- 会長 田中 愛莉
- 副会長 廣田 実莉
- 副会長 内田 正太郎
- 庶務 川原 真夢
- 庶務 大原 哲生
- 執行委員 渡部 沙永
- 執行委員 井上 珠良
- 執行委員 井上 珠良

※当選者が複数の場合は立候補名簿順です。これからの活躍を期待しています。

生徒会レク



二十日(水)に現生徒会役員最後の企画として生徒会レクリが行われました。

左下の生徒会役員の支えを(笑)あれ!



早朝の整備作業

一月行事予定

- 一日(月) 元日 ※八日まで冬休み
- 八日(月) 成人の日
- 九日(火) 三期始業式
- 学級委員任命式・身体測定
- 十日(水) 一・二年実力テスト
- 生徒会役員引継式
- 専門・中央委員会
- 十一日(木) 一・二年実力テスト
- 生徒集会
- 避難訓練
- 十五日(月) 避難訓練
- 十八日(木) 避難訓練

今月の一言

「一年の計は元旦にあり」の前に!!
今年(卯年)は飛躍の(飛び跳ねた)一年だったでしょう。今年一年何を頑張りましたか。どんな目標で、どんな努力をしましたか。そして成果はどうでしたか。今年一年何かできるようなこと事はありますか。身に付けた事・定着した事はありますか。それが成長というものです。来年すべき事は何か。したい事ではなく、しなければいけない事です。以上、三つのことを元旦(計画を立てる前)までに、しっかりと考えてみましょう。計(年間計画)の実行性が高まると思います。ポイントは二つで、◎いい事をイメージする。◎分析・検討にはたくさん材料を集めること。(通知表や学校評価・校訓到達度などを活用)